2025年3月(第152回)景気定点観測アンケート調査結果

調査期間:2025年3月21日~4月1日

調查対象:公益社団法人経済同友会幹事、経済情勢調查会委員、

その他委員会登録の経営トップマネジメント(577名)および各地経済同友会代表幹事(83名)

計660名

集計回答数:160名(回答率=24.2%)[製造業46名、非製造業114名]

[公益社団法人経済同友会会員119名、各地経済同友会代表幹事41名]

*本調査は年4回(3月、6月、9月、12月)実施

【調査結果の概要】

I. 日本経済

(1) 景気の現状について

・「拡大している」(1.3%←前回1.8%)と「緩やかに拡大している」(61.9%←同65.5%)の割合が減少し、「緩やかに後退している」(6.3%←同2.4%)が増加した結果、景気判断指数は低下(28.5←同32.8)した。

(2) 今後の見通しについて

・2025年度前半についても「拡大している」(0.6%)と「緩やかに拡大している」(56.9%)の割合が減少し、「緩やかに後退している」(10.0%)と「後退している」(2.5%)が増加し、景気判断指数は21.6となった。理由として、個人消費と輸出の減少を挙げる声が多くみられた。

Ⅱ. 企業業績、設備投資等

(1) 売上高および経常利益(全産業)

- ・売上高(対前年同期比): 1-3月期見込みは「増収」が減少(▲4.5%ポイント)し、「減収」が増加(8.7%ポイント)したため、売上高D.I.は大幅に低下(48.2←前回61.4)した。4-6月期予想は「増収」の減少幅が「減収」の減少幅を上回り、D.I.はさらに低下(44.4)した。
- ・経常利益(同):1-3月期見込みは「増益」が減少(▲3.6%ポイント)して「減益」が増加(7.0%ポイント)したため、経常利益D.I.は大幅に低下(29.1←同39.7)した。4-6月期予想もさらに低下(24.4)した。
- <u>(2) 設備投資</u> 「増額」 (47.9%←前回52.5%) と「減額」 (6.9%←同9.5%) がともに減少し、設備投資D. I. は12月調査からやや低下 (41.0←同43.0) した。

Ⅲ. トピックス

1. 継続的な賃上げについて(全産業)

- (1) 2025年の賃上げ予定
- ・「実施予定」(91.4%←前年同期86.8%)、「実施予定はない」(3.3%)、「その他」(5.3%)となった。
- (2)2025年の賃上げの方法(内容)(複数回答)
- ・「定期昇給」(79.6%)、「ベースアップ」(73.0%)、「初任給引き上げ」(52.6%)、「一時金の支給・増額」 (25.5%)となった。
- (3)2025年賃上げ率 (年収ベース、見込)
- ・「5~6%未満」(31.1%)、「4~5%未満」(24.2%)、「3~4%未満」(16.7%)、「2~3%未満」(9.8%)の順となった。また、各選択肢の中央値を取って加重平均すると(1%未満は0.5%、8%以上は8.5%と仮置き)、<u>製造業4.74%、</u>非製造業4.83%で、全体では4.80%となった。
- (4) 賃上げ率の2024年比
- ・全産業では「ほぼ同程度」(53.8%)、「上回る」(33.8%)、「下回る」(12.3%)の順となった。

2. 設備投資について

(1)計画の進捗状況

・全産業では「概ね期初の計画通りに進捗している」が78.0%、「進捗が期初の計画を若干下回っている」が8.5%、「期初の計画を上回って進捗している」が7.1%、「進捗が期初の計画を大きく下回っている」が5.0%となった。産業別に見ると、製造業では「進捗が期初の計画を若干下回っている」と「進捗が期初の計画を大きく下回っている」の合計が19.6%に達した一方、非製造業ではそれらの合計が11.0%に留まった。

(2) 進捗遅れの要因 (複数回答)

・全産業では「人手不足による工事進捗の遅れ」(26.3%)、「資材・生産設備等の調達が(コスト増に留まらずそもそも)困難」(21.1%)、「計画時に比べ需要の先行きへの不透明感が高まった」(15.8%)、「コスト増による投資計画の先送り」(10.5%)の順となった。

3. 価格転嫁の状況について

(1) 足元1年程度のコスト上昇分の転嫁状況

1) ビジネス全体

・製造業では「5割以上8割未満」(43.9%)、「2割以上5割未満」(26.8%)、「2割未満」(12.2%)の順に、非製造業では「5割以上8割未満」(22.4%)、「2割以上5割未満」(19.4%)、「8割以上10割未満」(18.4%)「2割未満」(14.3%)の順となった。各選択肢の中央値を取って加重平均すると(2割未満は10%と仮置き)、製造業(51%←2024年6月調査時55%)、非製造業(50%←同36%)となり、2024年6月調査に比べ、業種による差が縮小した。

2) うちB to C領域

・「該当する事業を行っていない」を除くと、製造業では「5割以上8割未満」(16.7%)、「2割以上5割未満」(13.9%)の順となった。非製造業では「5割以上8割未満」(17.9%)、「8割以上10割未満」(12.6%)、「10割」および「2割以上5割未満」(9.5%)、「2割未満」(8.4%)となり、各選択肢の中央値を取って加重平均すると(同上)、<u>製造業40%、非製造業43%で、全体では42%(経済同友会38%、各地経済同友会53%:大企業(資本金10億円以上)36%、中堅企業(資本金1</u>億円以上10億円未満)50%、中小・零細企業(資本金1億円未満)54%)となった。

3) うちB to B領域

・製造業では「5割以上8割未満」 (41.5%)、「2割以上5割未満」 (24.4%)、「2割未満」 (14.6%) の順に、非製造業では「5割以上8割未満」 (21.9%)、「2割未満」 (14.6%)、「2割以上5割未満」 (13.5%)、「8割以上10割未満」 (12.5%)、「10割」 (11.5%)の順となり、各選択肢の中央値を取って加重平均すると(同上)、<u>製造業43%、非製造業39%で、全体では40%(経済同友会39%、各地経済同友会44%:大企業42%、中堅企業35%、中小・零細企業44%)</u>となった。

(2) 労務費の転嫁割合

・製造業では「5割以上8割未満」(28.6%)、「2割以上5割未満」および「2割未満」(21.4%)、「全く転嫁できていない」(11.9%)の順に、非製造業では「2割以上5割未満」(20.8%)、「5割以上8割未満」(18.8%)、「全く転嫁できていない」(16.7%)、「8割以上10割未満」(15.6%)となった。各選択肢の中央値を取って加重平均すると(同上)、<u>製造業41%、非製造業47%で、全体では45%(経済同友会47%、各地経済同友会39%:大企業47%、中堅企業41%、中小・零細企業49%)となった。</u>

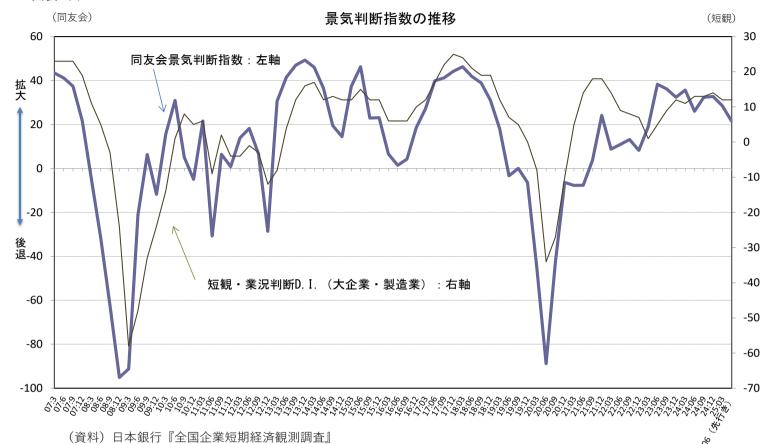
(3)1年後の物価上昇率(CPIコア前年比)

・「2~3%未満」(51.0%)、「3~4%未満」(21.7%)、「4~5%未満」(9.1%)、「1~2%未満」(8.4%)の順となり、各選択肢の中央値を取って加重平均すると、全体では3.21%となった。

I. 日本経済

- 1. 景気の現状と見通しについて
 - (1)現在のわが国の景気動向をどのように判断されますか。
 - (2)2025年度前半(2025年4月~9月)の景気についてどのようにお考えですか。

図表1(1)



(注)景気判断指数:アンケートの答えのうち、「拡大している」を1、「緩やかに拡大している」を0.5、「横ばい状態が続いている」を0、「緩やかに後退している」を-0.5、「後退している」を-1として、それぞれの答えの比率をかけ、合計したもの(「その他」は考慮せず)。

図表1(2)

全体:現状(回答数160人) 見通し(回答数160人) (回答数											
調査時点	2023/6	2023/9	2023/12	2024/3	2024/6	2024/9	2024/12	2025/3	今後の 見通し		
拡大している	2.5	2.6	2.1	4.3	2.1	1.1	1.8	1.3	0.6		
緩やかに拡大している	75.5	70.9	66.2	67.6	56.9	67.7	65.5	61.9	56.9		
横ばい状態が続いている	18.1	22.8	26.2	22.7	33.0	26.5	29.8	30.0	29.4		
緩やかに後退している	2.9	3.7	4.6	4.9	6.9	4.2	2.4	6.3	10.0		
後退している	0.5	0.0	0.5	0.0	1.1	0.5	0.6	0.6	2.5		
その他	0.5	0.0	0.5	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6		
(景気判断指数)	38.3	36.2	32.4	35.7	26.0	32.4	32.8	28.5	21.6		

製造業:現状(回答数46人) 見通し(回答数46人)

(回答比%)

調査時点	2023/6	2023/9	2023/12	2024/3	2024/6	2024/9	2024/12	2025/3	今後の 見通し
拡 大	67.3	62.3	59.6	53.7	50.0	62.3	52.3	50.0	54.3
横ばい状態	29.1	32.1	30.8	35.2	37.0	32.1	40.9	39.1	26.1
後 退	3.6	5.7	7.7	9.3	13.0	5.7	6.8	10.9	19.6

非製造業:現状(回答数114人) 見通し(回答数114人)

(回答比%)

調査時点	2023/6	2023/9	2023/12	2024/3	2024/6	2024/9	2024/12	2025/3	今後の 見通し
拡 大	81.9	77.9	71.3	79.4	62.7	71.3	72.6	68.4	58.8
横ばい状態	14.1	19.1	24.5	17.6	31.3	24.3	25.8	26.3	30.7
後 退	3.4	2.9	4.2	3.1	6.0	4.4	1.6	5.3	9.6

公益社団法人 経済同友会:現状(回答数119人) 見通し(回答数119人)

(回答比%)

調査時点	2023/6	2023/9	2023/12	2024/3	2024/6	2024/9	2024/12	2025/3	今後の 見通し
拡 大	78.3	73.5	66.4	76.1	59.2	69.1	66.9	59.7	58.0
横ばい状態	16.8	22.4	28.1	19.0	33.3	24.8	29.2	32.8	30.3
後 退	4.3	4.1	5.5	4.2	7.5	6.0	3.8	7.6	10.9

各地経済同友会代表幹事:現状(回答数41人) 見通し(回答数41人)

(回答比%)

調査時点	2023/6	2023/9	2023/12	2024/3	2024/6	2024/9	2024/12	2025/3	今後の 見通し
拡 大	76.7	73.8	73.5	58.1	58.5	67.5	68.4	73.2	56.1
横ばい状態	23.3	23.8	20.4	34.9	31.7	32.5	31.6	22.0	26.8
後 退	0.0	2.4	4.1	7.0	9.8	0.0	0.0	4.9	17.1

※「拡大」は「拡大」、「緩やかに拡大」の合計。「後退」は「後退」、「緩やかに後退」の合計。 ※「その他」が選択されている場合は、上記の合計値が100を下回る場合がある【図表1(2)参照】。

(3)2025年度前半(2025年4月~9月)の景気について、そのように判断する根拠をお選びください(2つまで)。

図表2

全体(回答数160人)

Ī	調査時点	2023/6	2023/9	2023/12	2024/3	2024/6	2024/9	2024/12	2025/3
設備投資	増加	48.0	51.4	50.3	50.3	53.7	53.2	46.7	51.3
以闸汉貝	減少	5.4	9.2	6.2	3.8	4.3	3.2	5.4	6.3
個人消費	増加	65.8	54.6	50.8	55.2	47.9	54.8	51.5	37.5
凹八円負	減少	9.4	11.4	14.5	8.7	17.6	16.5	17.4	22.5
政府支出	増加	8.4	9.7	13.0	7.7	4.8	9.6	11.4	8.8
以 州 又山	減少	1.0	0.0	1.6	0.0	1.1	1.6	1.8	0.0
住宅投資	増加	2.5	1.1	2.1	1.6	2.1	4.3	1.2	2.5
正七 汉貝	減少	2.5	1.6	2.6	3.3	3.2	2.1	1.2	0.6
輸出	増加	10.4	12.4	12.4	21.3	18.1	9.0	13.8	5.6
#	減少	5.4	5.4	3.1	3.3	0.5	4.3	8.4	18.8
生産・	増加	15.3	17.3	16.1	16.4	12.8	14.9	12.6	7.5
販売	減少	3.5	5.9	4.7	3.8	4.3	3.2	4.2	5.6
その)他	9.9	6.5	7.8	9.3	11.2	6.9	9.6	15.0

(4)対ドル円相場:2025年9月末値

図表3(1)

<参考> 2025年3月21日公示相場 1ドル=149円06銭

全体(回答数152人)

(回答比%)

포 (하 (1교)	<u> </u>	<u> </u>						()	<u> </u>
	130円 未満	130円~ 135円 未満	135円~ 140円 未満	140円~ 145円 未満	145円~ 150円 未満	150円~ 155円 未満	155円~ 160円 未満	160円~ 165円 未満	165円 以上
今回	0.0	0.7	4.6	18.4	52.6	18.4	5.3	0.0	0.0
前回	0.0	1.3	3.8	26.3	38.8	25.6	3.8	0.6	0.0

(5)日経平均株価(225種):2025年9月末値

図表3(2)

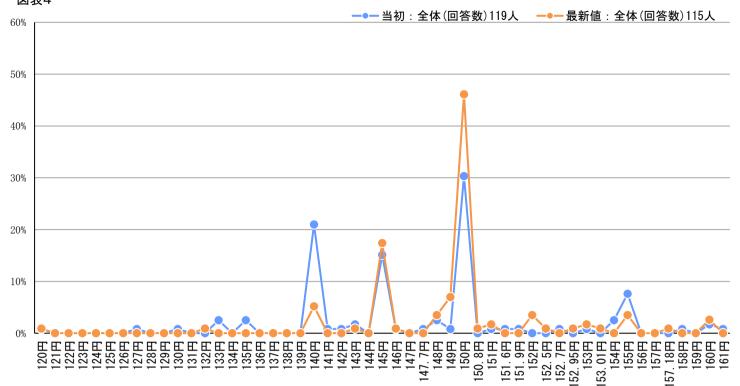
<参考> 2025年3月19日終値 37,751円88銭

全体(回答数152人)

	34,000円 未満	34,000円 台	35,000円 台	36,000円 台	37,000円 台	38,000円 台	39,000円 台	40,000円 台	41,000円 台	42,000円 以上
今回	0.0	1.3	5.9	5.9	16.4	26.3	25.0	13.2	5.3	0.7
前回	1	.3	1.3	3.8	1.9	11.9	21.3	29.4	17.5	11.9

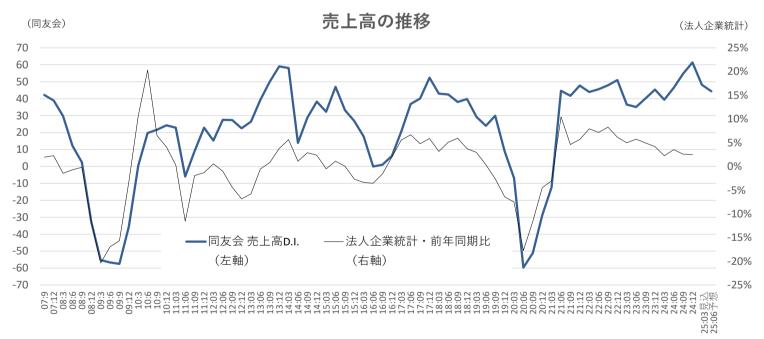
Ⅱ. 企業業績、設備投資等

- 1. 貴社の業績についてお伺いします。
- (1)ご回答日を含む貴社決算期の業績予想における想定為替レート(1ドル=〇円)をお聞かせください。 図表4



(2)貴社の売上高

図表5(1)



(注) 法人企業統計は全規模・全産業(除く金融保険業)ベース

(資料) 財務省『法人企業統計調査』

(注)同友会売上高D.I.:アンケートの今期売上高見込みの回答について、「増収」を1、「横ばい」を0、「減収」を-1として、それぞれの比率をかけ、合計したもの。なお、2025年6月の値は2025年3月調査時における予想。

全体:見込み(回答数141人) 予想(回答数135人)

(回答比%)

見込み 予想

	2023/ 4-6	2023/ 7-9	2023/ 10-12	2024/ 1-3	2024/ 4-6	2024/ 7-9	2024/ 10-12	2025/ 1-3	2025/ 4-6
増 収	52.7	57.4	60.9	55.9	57.7	62.5	68.3	63.8	56.3
横ばい	29.7	25.4	23.6	27.6	31.0	29.8	24.8	20.6	31.9
減収	17.6	17.2	15.5	16.5	11.3	7.7	6.9	15.6	11.9
同友会売上高D.I.	35.1	40.2	45.4	39.4	46.4	54.8	61.4	48.2	44.4

製造業:見込み(回答数42人) 予想(回答数41人)

(回答比%)

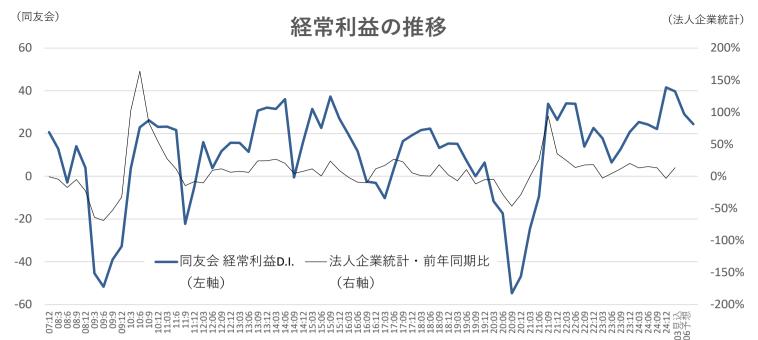
	2023/ 4-6	2023/ 7-9	2023/ 10-12	2024/ 1-3	2024/ 4-6	2024/ 7-9	2024/ 10-12	2025/ 1-3	2025/ 4-6
増 収	55.8	53.1	54.0	48.1	60.8	55.1	58.5	47.6	43.9
横ばい	23.1	24.5	30.0	26.9	23.5	32.7	26.8	28.6	39.0
減収	21.2	22.4	16.0	25.0	15.7	12.2	14.6	23.8	17.1

非製造業:見込み(回答数99人) 予想(回答数94人)

	2023/ 4-6	2023/ 7-9	2023/ 10-12	2024/ 1-3	2024/ 4-6	2024/ 7-9	2024/ 10-12	2025/ 1-3	2025/ 4-6
増 収	51.5	59.2	63.7	59.3	56.4	65.5	72.1	70.7	61.7
横ばい	32.3	25.8	21.0	28.0	34.2	28.6	24.0	17.2	28.7
減収	16.2	15.0	15.3	12.7	9.4	5.9	3.8	12.1	9.6

(3)貴社の経常利益

図表6(1)



(注) 法人企業統計は全規模・全産業(除く金融保険業)ベース

(資料) 財務省『法人企業統計調査』

(注)同友会経常利益D.I.:アンケートの今期経常利益見込みの回答について、「増益」を1、「横ばい」を0、「減益」を-1として、それぞれの比率をかけ、合計したもの。なお、2025年6月の値は2025年3月調査時における予想。

前年同期比

図表6(2)

全体:見込み(回答数141人) 予想(回答数135人)

(回答比%)

見込み 予想 2025/ 2025/

	2023/ 4-6	2023/ 7-9	2023/ 10-12	2024/ 1-3	2024/ 4-6	2024/ 7-9	2024/ 10-12	2025/ 1-3	2025/ 4-6
増 益	43.0	50.3	51.4	48.5	44.9	57.7	57.5	53.9	45.9
横ばい	26.8	20.1	22.5	27.2	32.3	26.2	24.7	21.3	32.6
減 益	30.2	29.6	26.0	24.3	22.8	16.1	17.8	24.8	21.5
同友会経常利益D.I.	12.8	20.7	25.4	24.2	22.1	41.6	39.7	29.1	24.4

製造業:見込み(回答数42人) 予想(回答数41人)

(回答比%)

	2023/ 4-6	2023/ 7-9	2023/ 10-12	2024/ 1-3	2024/ 4-6	2024/ 7-9	2024/ 10-12	2025/ 1-3	2025/ 4-6
増 益	39.2	59.2	52.0	34.6	38.0	53.1	48.8	45.2	41.5
横ばい	17.6	16.3	28.0	32.7	32.0	30.6	24.4	19.0	29.3
減 益	43.1	24.5	20.0	32.7	30.0	16.3	26.8	35.7	29.3

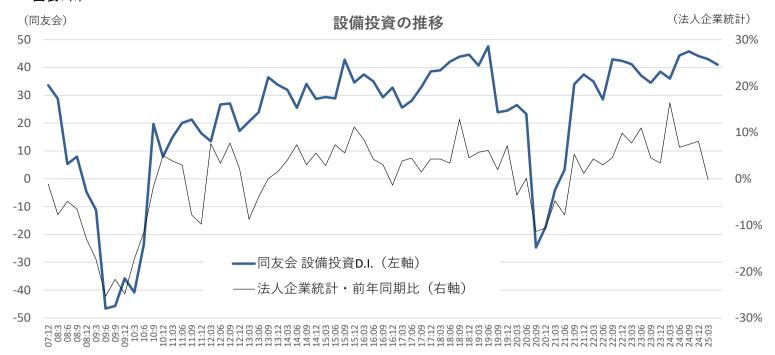
非製造業:見込み(回答数99人) 予想(回答数94人)

	2023/ 4-6	2023/ 7-9	2023/ 10-12	2024/ 1-3	2024/ 4-6	2024/ 7-9	2024/ 10-12	2025/ 1-3	2025/ 4-6
増 益	44.5	46.7	51.2	54.7	47.9	59.7	61.0	57.6	47.9
横ばい	30.5	21.7	20.3	24.8	32.5	24.4	24.8	22.2	34.0
減 益	25.0	31.7	28.5	20.5	19.7	16.0	14.3	20.2	18.1

2. 貴社の設備投資についてお伺いします。

(1)国内の設備投資額(2025年度)の見通しをお聞かせください。

図表7(1)



(注) 法人企業統計は全規模・全産業(除く金融保険業)ベース、ソフトウェアを含む

(資料) 財務省『法人企業統計調査』

(注)同友会設備投資D.I.:アンケートの回答について、「増額」を1、「同水準」を0、「減額」を-1として、それぞれの比率をかけ、合計したもの。

2024年度比

図表7(2)

(回答比%)

	調査時点	2023/6	2023/9	2023/12	2024/3	2024/6	2024/9	2024/12	2025/3
	増 額	46.9	50.8	46.8	52.3	54.2	49.7	52.5	47.9
全体	同水準	40.7	36.9	42.5	39.8	37.4	44.6	38.0	45.1
(回答数144人)	減 額	12.4	12.3	10.8	8.0	8.4	5.6	9.5	6.9
	同友会設備投資D.I.	34.5	38.5	36.0	44.3	45.8	44.1	43.0	41.0
朱山 十 光	増 額	58.5	61.5	52.9	51.9	58.5	51.9	58.1	51.2
製造業 (回答数41人)	同水準	26.4	25.0	35.3	36.5	28.3	42.3	30.2	31.7
(固合数组八)	減 額	15.1	13.5	11.8	11.5	13.2	5.8	11.6	17.1
非製造業 (回答数103人)	増 額	42.6	46.5	44.4	52.4	52.4	48.8	50.4	46.6
	同水準	46.1	41.7	45.2	41.1	41.3	45.6	40.9	50.5
	減 額	11.3	11.8	10.4	6.5	6.3	5.6	8.7	2.9

注) 2024/3調査までは「2022年度比」、2024/12調査までは「2023年度比」

(2)2024年度比で増額される設備投資/

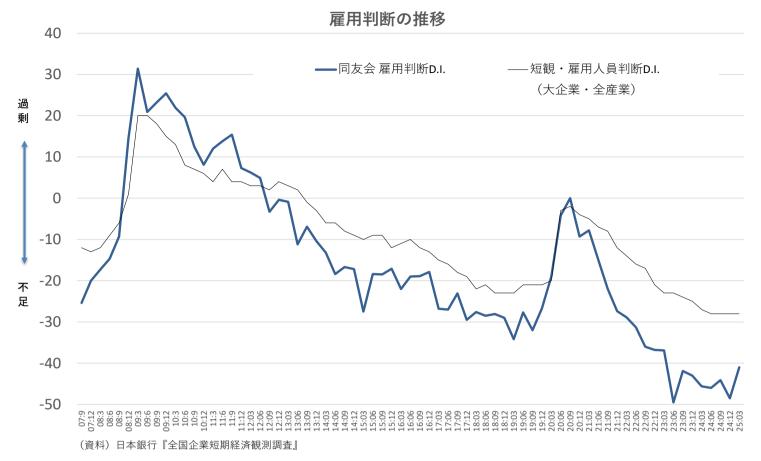
(3)2024年度比で減額される設備投資の主な内容をお選びください(複数回答可)。

図表7(3)	〇増額設	備投資					(<u>[</u>	回答比%)
	回答数		能力増強 投資	新規事業 投資	合理化· 省力化 投資	環境対策 投資	維持・補修 ・更新等の 投資	その他
	製造業	(41)	43.9	31.7	31.7	7.3	46.3	9.8
	非製造業	(103)	44.7	35.9	37.9	11.7	33.0	1.0
	●減額設	備投資						
	製造業	(41)	17.1	14.6	7.3	9.8	12.2	4.9
	非製造業	(103)	6.8	11.7	1.9	6.8	10.7	18.4

3. 貴社の雇用の状況についてお伺いします。現状の雇用人員をどのようにお考えでしょうか。

(1)全体として、雇用人員の過不足感をお聞かせください。

図表8(1)



(注)同友会雇用判断D.I.:アンケートの回答について、「過剰」を1、「適正」を0、「不足」を-1として、それぞれの比率をかけ、合計したもの。

図表8(2) (回答比%)

	調査時点	2023/6	2023/9	2023/12	2024/3	2024/6	2024/9	2024/12	2025/3
	過剰である	3.5	4.3	5.2	3.3	5.3	4.3	3.6	4.5
全体	適正である	43.5	49.5	46.6	47.8	43.3	47.3	44.2	50.0
(回答数156人)	不足している	53.0	46.2	48.2	48.9	51.3	48.4	52.1	45.5
	同友会雇用判断D.I.	-49.5	-41.9	-43.0	-45.6	-46.0	-44.1	-48.5	-41.0
製造業	過剰である	5.5	9.4	7.7	5.7	7.4	7.5	4.5	4.4
(回答数45人)	適正である	41.8	49.1	42.3	56.6	44.4	54.7	50.0	62.2
(固合数40八)	不足している	52.7	41.5	50.0	37.7	48.1	37.7	45.5	33.3
11 HJ	過剰である	2.8	2.3	4.3	2.3	4.5	3.0	3.3	4.5
	適正である	44.1	49.6	48.2	44.2	42.9	44.4	42.1	45.0
	不足している	53.1	48.1	47.5	53.5	52.6	52.6	54.5	50.5

(2)過剰感のある雇用人員/(3)不足感のある雇用人員の主な内容をお選びください(それぞれ2つまで)。 図表8(3)

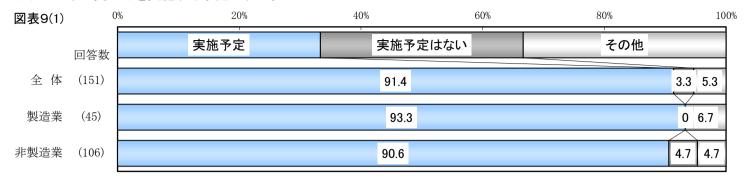
〇過剰人員 (回答比%)									
	回答数	経営・ 管理職	一般社員 、工員等	技術者• 専門 技能者	営業専門職 (歩合、請負等)	アシスタント (派遣、パート、 アルバイト等)	その他		
製造業	(45)	8.9	0.0	8.9	2.2	13.3	2.2		
非製造業	(111)	5.4	6.3	4.5	3.6	8.1	0.9		
●不足人	●不足人員								
製造業	(45)	4.4	24.4	57.8	13.3	4.4	6.7		
非製造業	(111)	14.4	12.6	52.3	14.4	9.0	5.4		

皿. トピックス

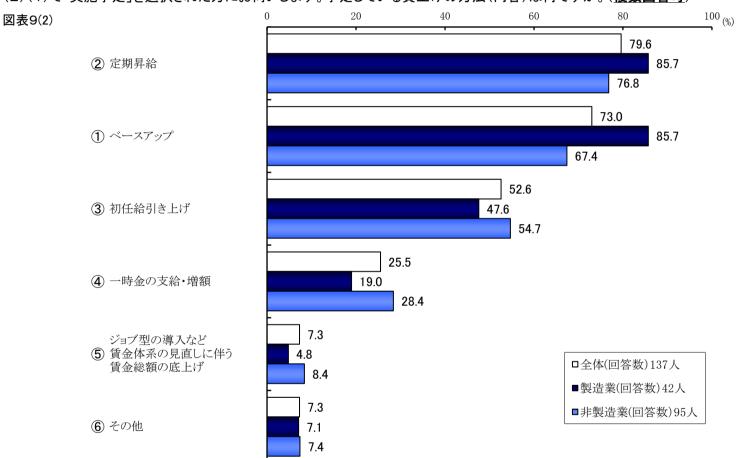
1. 継続的な賃上げについて

日本経済を安定的な成長軌道に乗せるためには、個人消費の活性化が必要であり、 可処分所得を持続的に増加させるためにも、物価上昇率を上回る賃上げの継続が期待されています。 こうした状況を踏まえ、今後の賃上げ方針等についてお伺いします。

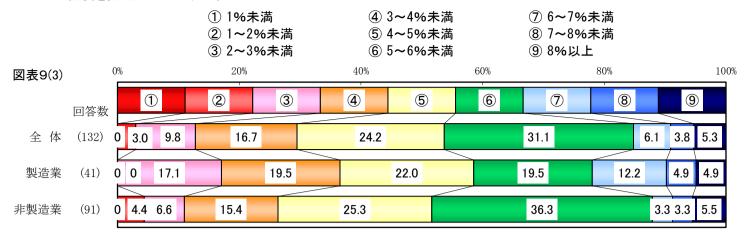
(1)2025年は賃上げを実施する予定ですか。



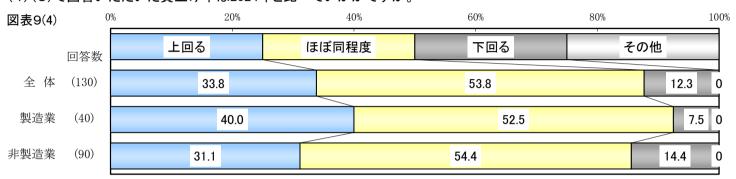
(2)(1)で「実施予定」を選択された方にお伺いします。予定している賃上げの方法(内容)は何ですか。(複数回答可)



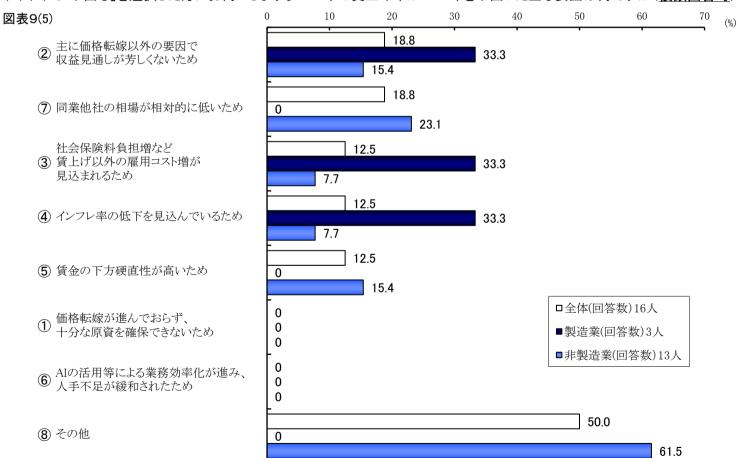
(3)(1)で「実施予定」を選択された方にお伺いします。2025年の賃上げ率(前年比%、年収ベース)はどの程度を見込んでいますか。



(4)(3)で回答いただいた賃上げ率は2024年と比べていかがですか。



(5)(4)で「下回る」を選択した方にお伺いします。2025年の賃上げ率が2024年を下回った主な要因は何ですか(複数回答可)



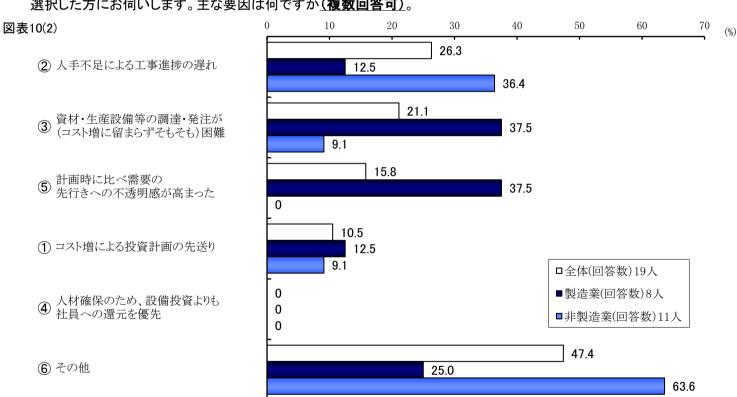
2. 設備投資について

3月4日公表の『四半期別法人企業統計調査』(財務省)によれば、 2024年10-12月期の設備投資(全規模、金融業・保険料を除く全産業)は、2021年1-3月期以来、 15四半期ぶりの前年同期比マイナスとなりました。企業の設備投資計画と実績の乖離が大きい状態が 継続していることを踏まえ、ご所属企業における国内設備投資の状況についてお伺いします。

- (1)貴社における設備投資の進捗についてお聞かせください。
 - ① 期初の計画を上回って進捗している
- ④ 進捗が期初の計画を大きく下回っている
- ② 概ね期初の計画通りに進捗している
- ⑤ その他
- ③ 進捗が期初の計画を若干下回っている



(2)(1)で「進捗が期初の計画を若干下回っている」または「進捗が期初の計画を大きく下回っている」を 選択した方にお伺いします。主な要因は何ですか(複数回答可)。



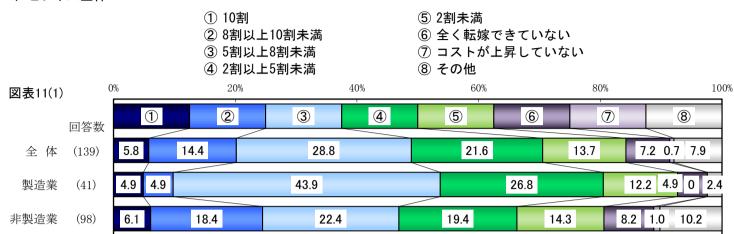
3. 価格転嫁の状況について

3月4日公表の『消費動向調査』(内閣府)によれば、消費者が予想する1年後の物価の見通し(二人以上の世帯)は、「上昇する(5%以上)」が53.9%と過半を占めました。

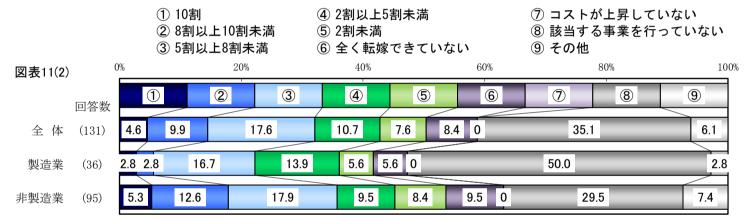
個人消費の先行きを占う鍵の一つとなる、賃金と物価の好循環の実現に向け、

- ご所属企業における価格転嫁の状況についてお伺いします。
- (1)足元1年程度の全般的なコスト(原材料費、エネルギー費、労務費、輸送コスト等)上昇分のうち、 何割程度を販売価格に転嫁できているとお考えですか。

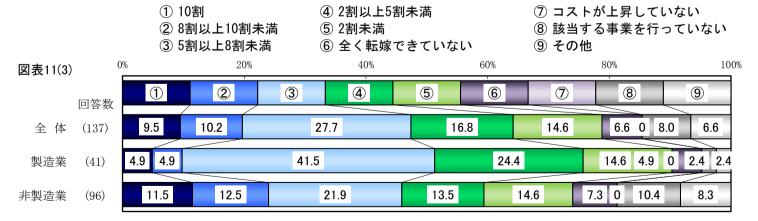
1) ビジネス全体



2) うちB to C領域

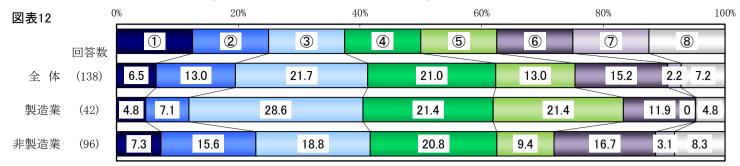


3) うちB to B領域

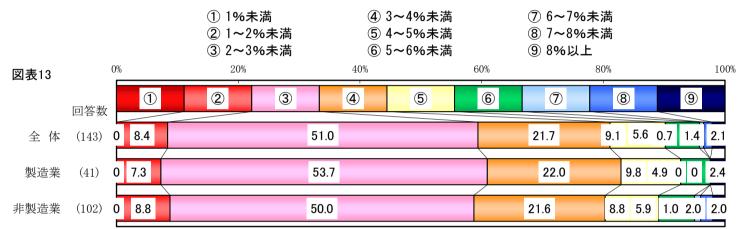


(2)コスト増加分のうちの労務費について、何割程度を販売価格に転嫁できているとお考えですか。

- ① 10割
- ② 8割以上10割未満
- ③ 5割以上8割未満
- ④ 2割以上5割未満
- ⑤ 2割未満
- ⑥ 全く転嫁できていない
- ⑦ コストが上昇していない
- 8 その他



(3)経営者個人として、1年後の物価上昇率(CPIコア前年比)は何%程度を見込んでいますか。



一回答者業種分類一

製造業		46人
	食 品	8
	繊維·紙	3
	化学製品	9
	鉄鋼・金属製品	7
	機械•精密機器	6
	電気機器	6
	輸送用機器	1
	その他製品・製造	6
非製造業		114人
	建設	12
	商業	23
	銀行	16
	その他金融	5
	証 券	2
	保 険	7
	不動産	4
	運輸・倉庫	5
	情報•通信	16
	電力・ガス	1
	サービス(コンサルティング、研究所)	7
	サービス(法律・会計・教育・医療など)	2
	サービス(ホテル業、エンターテインメント)	1
	サービス(広告)	0
	サービス(その他)	12
	その他	1
回答者総	·数	160人

-回答者ブロック別分類-

公益社団	法人 経済同友会	119人
各地経済	41人	
	北海道·東北	5
	関 東	7
	中部·北陸	6
	近 畿	5
	中国•四国	10
	九州•沖縄	8
回答者総	160人	

一回答者資本金規模別分類一

大企業(10億円以上)	94
中堅企業(1億円以上10億円未満)	30
中小·零細企業(1億円未満)	27
その他	4
回答者総数	155人